



カヌーの阪本選手（県教育センター学びの丘）が 日本男子初となる銅メダル獲得！！

5月25日（日）ハンガリー（セグド）で開催されたカヌー・スプリントのワールドカップ（W杯）において、男子カナディアンシングル200mで阪本直也選手（県教育センター学びの丘職員）が40秒625で第3位、カヌー競技のオリンピック種目で日本男子初となる銅メダルを獲得しました。阪本選手は、一昨年のロンドンオリンピックでも同種目で8位入賞、国民体育大会では和歌山県代表選手として同種目の200mと500mで2連覇しています。



（写真提供：公益社団法人日本カヌー連盟）

【 阪本直也選手のコメント 】

昨年の11月から行ってきたトレーニングの成果が出た試合でした。「絶対にメダルを取る」という強い気持ちで臨んだので、メダルを獲得できたことは率直に嬉しいです、「まだまだ行ける」という手応えを感じました。日本男子初のメダル獲得ということは、コーチに聞くまで知りませんでした。世界を意識して戦う日本の選手がどんどん現れてほしいです。次の目標は、今年の世界選手権でメダルを獲得すること！！

長崎国体と紀の国わかやま国体でも、和歌山県代表として必ず優勝します！！

【問い合わせ】 第70回国民体育大会 和歌山県競技力向上対策本部事務局
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1（県庁東別館5F 競技力向上推進課）
TEL 073-441-3691
FAX 073-427-5388